

令和5年9月定例会から継続して審議していた令和4年度会計決算議案の採決が、令和5年12月定例会の初日11月27日に行われ、すべての決算議案が原案どおり認定されました。

## 津山市のお金はどのように使われた？



金田稔久議員

問 農業経営価格高騰対策支援金の支出について、実施状況は

答 農業用資材等の価格高騰に伴い、経営が圧迫されている認定農業者や認定新規就農者をはじめ、経営面積などが一定以上となる農業者に対して、緊急的に支援を行うもので、2,270経営体に対し1億4,110万円を支給した。



白石まこと議員

問 アルネ津山の城見亭に1,500万円の交付金を活用、その効果は

答 アルネ津山に係る地産地消スペース(城見亭)整備事業は、地産地消の促進とアルネ津山及び中心市街地への集客を高めることを目的として、昨年11月にオープンしており、つやま和牛や津山産小麦などを使った料理の提供や、地域商社曲辰の商品の販売などを行っている。



問 国民健康保険特別会計決算保健事業費支出額7,806万6,675円のうち、健康づくり及び健診関連経費の事業内容と行政効果は

秋久憲司議員



答 特定健康診査等事業、人間ドック受診費用助成事業、糖尿病性腎症等重症化予防事業など、健康寿命の延伸に向けた生活習慣病対策として実施し、事業効果として、健康づくりへの行動変容、疾患の重症化の予防等により、医療費の削減につながるものである。



問 各種地域振興券の事業内容と総括は

丸尾勝議員



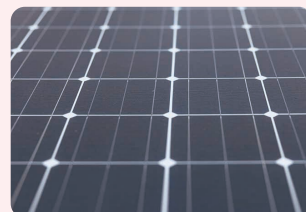
答 新型コロナウイルス対策地域商品券発行事業について、決算額は1億9,568万5千円。地域の商店などへ、新たな消費喚起を誘導できたことによる経済効果は高く、また、ガソリンスタンドでの利用が可能となったことによる負担軽減といった面でも、一定の効果があったと考えている。



近藤吉一郎議員

問 太陽光発電施設関連の賃借料が田呂財産区特別会計決算は1,000万1千円、津山市一般会計決算は1万5,449円、違いの理由は

答 貸付金額における平米単価の差が生じた理由について、財産区所有の土地は事業者から提示された額によるもので、本市が所有する土地は市の普通財産貸付基準に基づき算出した額によるため。



三浦ひらく議員

問 情報発信、広報について、取組内容と効果、費やした金額は

答 文書広報費約4,090万円のうち、情報発信費は約3,068万円。内訳は、広報紙発行関係費用約1,961万円、ホームページの費用約171万円、AIチャットボット導入費用約559万円、津山朝日新聞やテレビ津山、エフエムつやまからの発信費約339万円などとなっている。



問 令和4年度、超過負担額\*が分かる事業があるか、あればその額は

末永弘之議員



答 令和4年度事業において、国の補助基準と市が実施する事業に単位差があるが、超過負担額かどうか詳細に分析していないため、把握することができていない。



問 城東地区道の駅整備事業に係る決算額と進捗は

政岡大介議員



答 令和4年度は、国への要望活動に旅費約12万円を執行し、基本計画(案)の策定に係る委託費約695万円、需用費約7万円を令和5年度に繰越し、残る480万円を不用額として計上した。基本計画(案)は、道の駅に必要な機能や規模、配置等を基に整備区域を想定し作成した。

